

ETERNUS AX series オールフラッシュアレイ , ETERNUS HX series ハイブリッドアレイ

SnapCenter および Virtual Storage Console 用 Import Utility

目次

1.	概要.....	5
2.	サポートされているソフトウェア.....	6
3.	特徴.....	7
4.	制限事項.....	8
5.	SnapCenter Plug-in for VMware vSphere 仮想アプライアンス への VSC SMVI ベースのバックアップ・ジョブのインポート ...	9
5.1	説明.....	9
5.2	準備.....	9
5.3	ワークフロー.....	9
5.4	コマンドオプション.....	10
5.5	コマンドの例.....	11
5.5.1	SCVOVA-Import all.....	11
5.5.2	SCVOVA-Import storage_systems.....	11
5.5.3	SCVOVA-Import backup_jobs.....	12
5.5.4	SCVOVA-Import backups.....	12
6.	プロパティ・ファイルからのコマンドの実行.....	13
7.	トラブルシューティング.....	14
7.1	Java.exe が見つからない.....	14
7.2	SnapCenter サーバに接続できない.....	14
7.3	vCenter Server に接続できない.....	15
7.4	VSC アプライアンス WSDL に接続できない.....	15
7.5	インポートされたバックアップが VMware vSphere Web クライアントのタブに 表示されない.....	16
7.6	インポートされたバックアップが SnapCenter GUI に表示されない.....	16
7.7	インポート・プロセス中に Import Utility がエラーを表示する.....	16
7.8	Import Utility が Java ヒープ・エラーを表示する.....	17
7.9	移行後、バックアップ・ジョブのメール通知に VSC の IP アドレスが誤って表示 される.....	17

はじめに

SnapCenter for VMware vSphere および Virtual Storage Console for VMware vSphere (VSC) 用の Import Utility は、VSC 6.x を使用しているお客様が SnapCenter Plug-in for VMware vSphere にメタデータをインポートする際に役立つスタンドアロンユーティリティです。

本書では、SMVI ベースのバックアップを、SnapCenter Plug-in for VMware vSphere へ移行するために役立つ簡単な手順について説明します。

補足 : Import Utility は、下記のバージョンからサポートしています。

- ONTAP 9.7 以降
- VSC 9.7 以降
- SnapCenter 4.3.1 以降

第 3 版
2025 年 3 月

登録商標

本製品に関連する他社商標については、以下のサイトを参照してください。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/trademark/>

本書では、本文中の™、®などの記号は省略しています。

本書の読み方

対象読者

本書は、ETERNUS AX/HX の設定、運用管理を行うシステム管理者、または保守を行うフィールドエンジニアを対象としています。必要に応じてお読みください。

関連マニュアル

ETERNUS AX/HX に関連する最新の情報は、以下のサイトで公開されています。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/manual/>

本書の表記について

■ 本文中の記号

本文中では、以下の記号を使用しています。

注意

お使いになるときに注意していただきたいことを記述しています。必ずお読みください。

備考

本文を補足する内容や、参考情報を記述しています。

1. 概要

Import Utility には、次のコマンドがあります。

- SCVOVA-Import コマンド
SnapCenter Plug-in for VMware vSphere 仮想アプライアンスへのインポートを行います。

以下のコマンドは未サポートです。

- SCV-Import コマンド
- Appliance-Import コマンド

2. サポートされているソフトウェア

ソフトウェア	サポートされているバージョン
VSC 移行元 (移行が実行される場所)	6.2.1 以降 移行を実行する前に、移行先の SCV を同一システムにインストールすることが可能であることを確認します。 移行元が 6.2.1 未満の場合、事前に 6.2.1 以降へアップグレードしてください。
SnapCenter Plug-In for VMware vSphere 仮想アプライアンス (データの移行先)	4.3 以降
ONTAP (移行元)	9.1 以降 移行を実行する前に、移行先の SCV によってサポートされている ONTAP のバージョンのリストを確認します。 移行元が ONTAP9.1 未満の場合、事前に 9.1 以降へアップグレードしてください。
vCenter	6.5 以降 移行を実行する前に、移行先の SCV によってサポートされている vCenter のバージョンのリストを確認します。 移行システムが vCenter 6.5 未満の場合、事前に 6.5 以降へアップグレードしてください。

3. 特徴

- Dry run オプションを使用して、インポートを実行せずにインポートされる内容を確認できます。
- 指定した時間範囲内でバックアップをインポートできます。
- インポートするストレージ・システムを指定できます。
- システムをテストするため、または SnapCenter Plug-in for VMware vSphere で削除されたバックアップを取得するために、1つのストレージシステムからのみインポートすることも、1つのバックアップのみをインポートすることもできます。
- VSC バックアップ・ジョブをインポートできます。
- デフォルトの入力引数をプロパティ・ファイル「.\cli-parameters.txt」に保管できます。
- CLI 入力引数の優先順位は高くなります。Import Utility のパッケージにはサンプルファイルが付属しています。
- Import Utility は、バックアップ名、SnapCenter ジョブ名、インポートステータスを示すレポートを生成します。これにより、インポートされたバックアップと、互換性がなくインポートされなかったバックアップのリストが表示されます。

4. 制限事項

- ONTAP 8.2.2 以降でのみサポート
Import Utility は、ONTAP 8.2.2 以降で実行された VSC バックアップジョブのストレージ接続のみを移行します。
- ONTAP 7-Mode のサポートなし
Import Utility は、ONTAP 7-Mode システムの VSC バックアップジョブを移行しません。Import Utility は、移行先の SnapCenter Plug-in for VMware vSphere と互換性のあるメタデータのみを移行します。現在、SnapCenter Plug-in は c-Mode ONTAP システムのみをサポートしています。
- SnapCenter Windows ベースのターゲットに対する ONTAP クラスタ管理 LIF のサポートなし
Import Utility では、クラスタ管理 LIF のストレージ・メタデータは SnapCenter (Windows ベース) バージョン 3.0.1、4.0、4.1、4.1.x、および 4.3.x に移行されません。これは、以前のバージョンの SnapCenter Plug-in for VMware vSphere (4.1.x 以前) がクラスタ管理 LIF をサポートしていないためです。
- VSC オンデマンド・バックアップ・ジョブはサポートされない
- セカンダリ Snapshot コピーをリストアできない
SnapCenter Plug-in for VMware vSphere では、VSC バックアップから移行されたセカンダリ Snapshot コピーからリストア操作を実行できません。
- VSC で定義された SnapVault ラベルはサポートされない
VSC で定義された SnapVault ラベルは移行できません。移行後、SnapVault ラベルを手動で追加できます。
- Java の事前インストールが必要
ツールを動作させる Windows 環境に予め Java 8 以前の Java 環境をインストールしてください。Java 9 以降の Java 環境は未サポートです。

5. SnapCenter Plug-in for VMware vSphere 仮想アプライアンスへの VSC SMVI ベースの バックアップ・ジョブのインポート

5.1 説明

Import Utility は、SnapManager for Virtual Infrastructure (SMVI) を使用して実行された VSC 6.2.x のバックアップ・ジョブを移行します。Import Utility は、ストレージ・システムの接続 (SVM とクラスタ管理 LIF)、バックアップ・ジョブ、バックアップ・メタデータを移行します。

VSC バックアップ・ジョブの移行後、SnapCenter vSphere Web クライアントからデータ保護操作を実行できます。バックアップは、リストア、マウント、および接続操作に使用でき、スケジュールバックアップは継続して実行されます。

Import Utility では VSC メタデータは削除されないため、VSC のバックアップ元から再度インポートできます。

5.2 準備

- ONTAP と vCenter の互換バージョンを確認します。
- Import Utility をダウンロードします。
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/download/firmware/axhx/>
- SnapCenter Plug-in for VMware vSphere の最新バージョンをダウンロードします。
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/download/firmware/axhx/>

5.3 ワークフロー

- 1 SnapCenter Plug-in for VMware vSphere 仮想アプライアンスを、インポートするストレージシステムを含む VSC ホストが登録されている vCenter に登録します。
- 2 VSC ホストで、インポートするバックアップが含まれている VSC ホストに Import Utility をコピーし、zip ファイルを展開します。

備考

Import Utility は VSC の Java インスタンスを使用しますが、「java_home」を設定することでオーバーライドできます。

- 3 VSC ホストで、VSC サービスを停止します。

- 4 VSC サーバで、SCVOVA-Import コマンドを使用してインポートを開始します。
SCVOVA-Import -help コマンドを使用すると、すべてのコマンドオプションを表示できます。

■ 例

```
C:\Users\Administrator.DEMO\Downloads\Migrate\Migrate> SCVOVA-Import storage_systems  
-storageSystemList 192.168.0.101 -vCenterIPAddress vc1.demo.netapp.com  
-vCenterPassword "Netapp1!" -vCenterUser "demo\administrator" -vscApplianceIPAddress  
192.168.0.201 -dryrun
```

- インポートするデータを確認するには、最初に -dryrun オプションを使用します。次に、インポートが成功することを確認したら、スクリプトから -dryrun オプションを削除します。
- インポート操作が完了すると、.\report ディレクトリにレポートが生成されます。

- 5 VMware vSphere Web クライアントを再起動して、VSC の登録解除を完了します。
- 6 vCenter で VMware vSphere Web クライアントにログオンし、次の手順を実行します。
- 6-1 VM とデータストアに、VSC からインポートされたすべてのポリシーとリソースグループがリストされていることを確認します。(オンデマンド・バックアップは移行されません。)
- 6-2 必要に応じて、インポートした各リソースグループのスケジュールを変更します。
- 7 VMware vSphere Web クライアント GUI で、バックアップを実行して正常に実行されていることを確認し、リストアをテストします。

5.4 コマンドオプション

パラメーター	説明
all	コマンド・オプションを、ストレージ・システム、バックアップ・ジョブ、バックアップの順にループします。
storage_systems	VSC から SnapCenter Plug-in for VMware vSphere にストレージ接続をインポートします。
backup_jobs	VSC バックアップ・ジョブ・メタデータをインポートし、リソース・グループ、ポリシー、スケジュールを SnapCenter に作成します。これは SnapCenter Plug-in for VMware vSphere によって管理されます。
backups	vCenter の SnapCenter Plug-in for VMware vSphere GUI からリストアおよびマウント操作を実行できるように、バックアップメタデータのみを仮想アプライアンスにインポートします。このオプションは、VSC 内のオンデマンド SMVI バックアップをスキップします。これは、SMVI バックアップには関連付けられたポリシーやスケジュールがないためです。
force	VSC バックアップを再インポートします。
dryrun	コマンドを実行しますが、実際にはストレージ接続やバックアップメタデータをインポートしません。このオプションを使用して、SnapCenter Plug-in for VMware vSphere と互換性があり、インポートするストレージシステム、バックアップジョブ、およびバックアップを決定できます。

5.5 コマンドの例

5.5.1 SCVOVA-Import all

次の例では、すべての SCVOVA-Import コマンドを次の順序で実行します。

- (1) storage_systems
- (2) backup_jobs
- (3) backups

含めるパラメーター	動作
-vCenterPassword	Import Utility は、コマンドに指定した VMware vCenter Server のパスワードを渡します。それ以外の場合は、パスワードの入力を求められます。
-dryrun	Import Utility はインポート対象を報告しますが、インポートは実行しません。

```
C:\NetApp-Import-Tool>SCVOVA-Import all -scvHost 10.225.94.14 -ovaUser admin -ovaPassword netapp1! -vCenterIPAddress 10.234.24.122 -vCenterUser administrator@vsphere.local -vCenterPassword Netapp1!
*****
* NetApp Import Utility for SnapCenter and Virtual Storage Console *
* Copyright 1994-2019 NetApp Inc. *
*****
Connecting to SnapCenter Server host .
Successfully connected to SnapCenter Server host .
----- Starting Storage System Import -----
```

5.5.2 SCVOVA-Import storage_systems

次の例では、指定したストレージ・システムのストレージ接続を VSC から SnapCenter Plug-in for VMware vSphere 仮想アプライアンスにインポートします。インポート元のストレージ・システムを指定しない場合、Import Utility は、SnapCenter Plug-in for VMware vSphere と互換性のあるすべてのストレージ・システムからストレージ接続をインポートします。

含めるパラメーター	動作
-vCenterPassword	Import Utility は、コマンドに指定した VMware vCenter Server のパスワードを渡します。それ以外の場合は、パスワードの入力を求められます。
-dryrun	Import Utility はインポート対象を報告しますが、インポートは実行しません。

```
C:\NetApp-Import-Tool>SCVOVA-Import storage_systems -scvHost 10.225.94.14 -ovaUser admin -ovaPassword netapp1! -vCenterIPAddress 10.234.24.122 -vCenterUser administrator@vsphere.local -vCenterPassword Netapp1!
*****
* NetApp Import Utility for SnapCenter and Virtual Storage Console *
* Copyright 1994-2019 NetApp Inc. *
*****
Connecting to SnapCenter Server host .
Successfully connected to SnapCenter Server host .
----- Starting Storage System Import -----
```

5.5.3 SCVOVA-Import backup_jobs

次の例では、特定のバックアップ・ジョブのバックアップ・ジョブ・メタデータを VSC から SnapCenter Plug-in for VMware vSphere 仮想アプライアンスにインポートしてから、SnapCenter Plug-in for VMware vSphere によって管理される同様のリソース・グループ、ポリシー、スケジュールを vCenter に作成します。インポートするバックアップ・ジョブを指定しない場合は、SnapCenter Plug-in for VMware vSphere と互換性のあるバックアップ・ジョブがすべてインポートされます。

含めるパラメーター	動作
-vCenterPassword	Import Utility は、コマンドに指定した vCenter Server のパスワードを渡します。それ以外の場合は、パスワードの入力を求められます。
-dryrun	Import Utility はインポート対象を報告しますが、インポートは実行しません。

```
C:\NetApp-Import-Tool>SCVOVA-Import backup_jobs -scvHost 10.225.94.14 -ovaUser admin -ovaPassword netapp1!
-vCenterIPAddress 10.234.24.122 -vCenterUser administrator@vsphere.local -vCenterPassword Netapp1!
*****
* NetApp Import Utility for SnapCenter and Virtual Storage Console *
* Copyright 1994-2019 NetApp Inc. *
*****
Connecting to SnapCenter Server host .
Successfully connected to SnapCenter Server host .
Connecting to vCenter Server host https://10.234.24.122/sdk.
Successfully connected to vCenter Server host https://10.234.24.122/sdk.
----- Starting Backup Job Import -----
```

5.5.4 SCVOVA-Import backups

次の例では、VSC から SnapCenter Plug-in for VMware vSphere 仮想アプライアンスに、指定された時間範囲内のバックアップ・ジョブのバックアップ・メタデータをインポートします。インポートするバックアップを指定しない場合、SnapCenter Plug-in for VMware vSphere と互換性のあるすべてのバックアップがインポートされます。

含めるパラメーター	動作
-vCenterPassword	Import Utility は、コマンドに指定した vCenter Server のパスワードを渡します。それ以外の場合は、パスワードの入力を求められます。
-dryrun	Import Utility はインポート対象を報告しますが、インポートは実行しません。

```
C:\NetApp-Import-Tool>SCVOVA-Import backups -scvHost 10.225.94.14 -ovaUser admin -ovaPassword netapp1!
-vCenterIPAddress 10.234.24.122 -vCenterUser administrator@vsphere.local -vCenterPassword Netapp1!
*****
* NetApp Import Utility for SnapCenter and Virtual Storage Console *
* Copyright 1994-2019 NetApp Inc. *
*****
Connecting to SnapCenter Server host .
Successfully connected to SnapCenter Server host .
Connecting to vCenter Server host https://10.234.24.122/sdk.
Successfully connected to vCenter Server host https://10.234.24.122/sdk.
----- Starting Backup Import -----
```

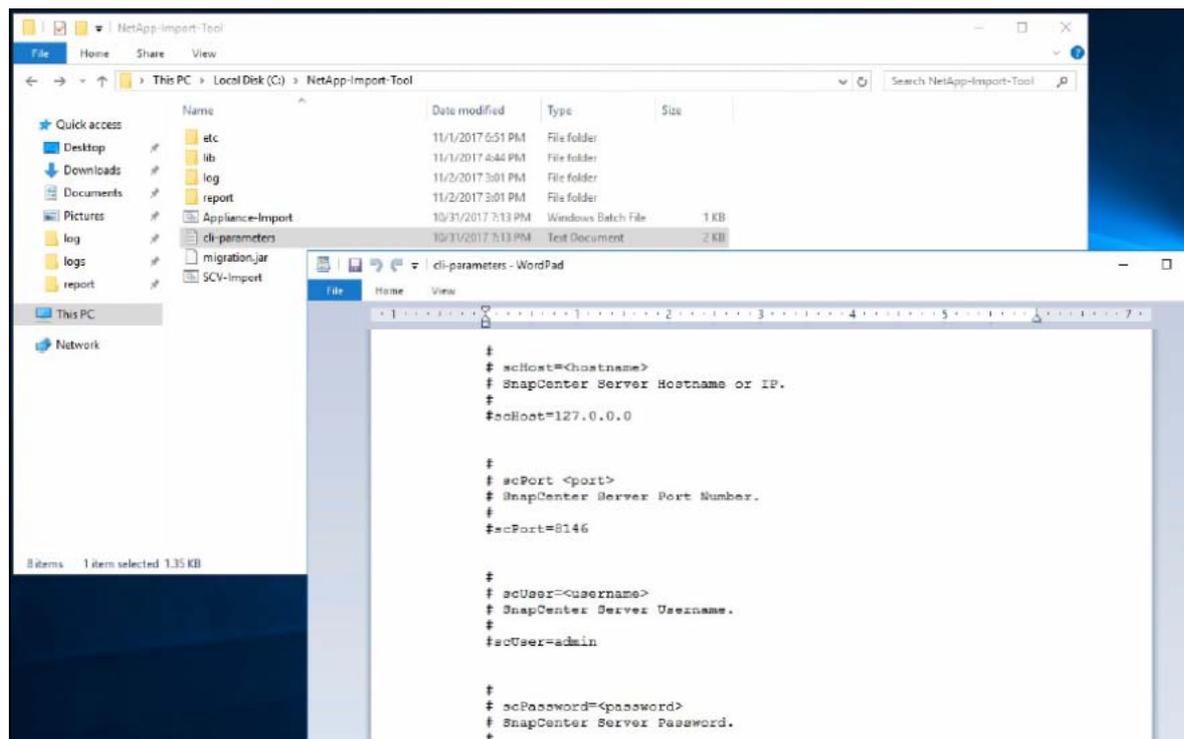
6. プロパティ・ファイルからのコマンドの実行

コマンドラインにコマンドオプションを手動で入力したくない場合は、コマンドの実行時に読み込まれるプロパティファイルにすべてのコマンドオプションを入力できます。

プロパティ・ファイルを使用するには、プロパティ名の前にある # を除去し、必要な値で更新する必要があります。たとえば、次の例のプロパティファイルでは、次のようになります。

- 「#scHost=127.0.0.0」を「scHost=10.10.10.10」に変更する必要があります。

次の例は、プロパティ・ファイルの場所と内容を示しています。

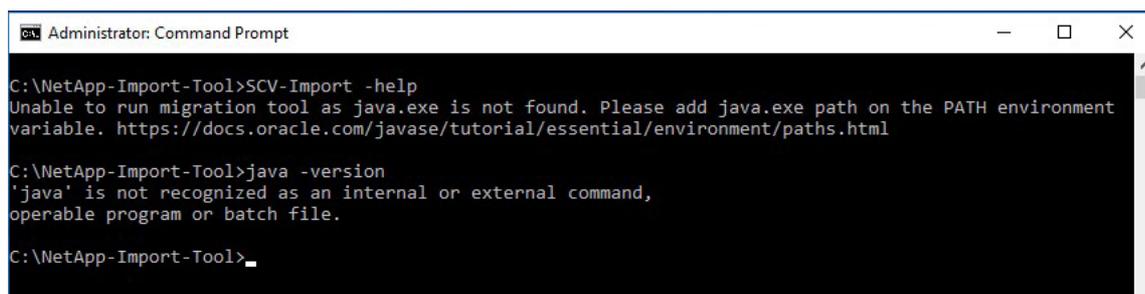


7. トラブルシューティング

7.1 Java.exe が見つからない

■ 説明

クラスパスに java.exe が見つからないため、コマンドを実行できません。



```
Administrator: Command Prompt
C:\NetApp-Import-Tool>SCV-Import -help
Unable to run migration tool as java.exe is not found. Please add java.exe path on the PATH environment
variable. https://docs.oracle.com/javase/tutorial/essential/environment/paths.html

C:\NetApp-Import-Tool>java -version
'java' is not recognized as an internal or external command,
operable program or batch file.

C:\NetApp-Import-Tool>_
```

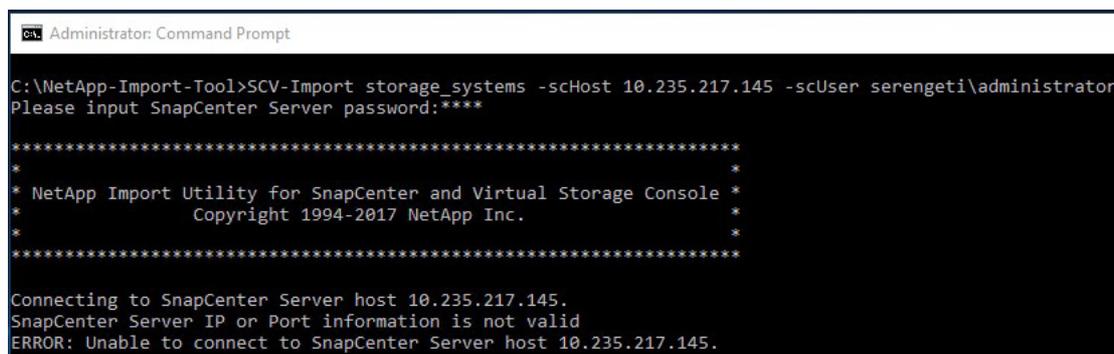
■ 対処

java.exe をクラスパスに追加し、java -version コマンドがコマンドプロンプトから動作することを確認します。

7.2 SnapCenter サーバに接続できない

■ 説明

コマンドラインに「Unable to connect ~」のエラーが表示される。



```
Administrator: Command Prompt
C:\NetApp-Import-Tool>SCV-Import storage_systems -scHost 10.235.217.145 -scUser serengeti\administrator
Please input SnapCenter Server password:****

*****
*
* NetApp Import Utility for SnapCenter and Virtual Storage Console *
*                               Copyright 1994-2017 NetApp Inc.                               *
*
*****

Connecting to SnapCenter Server host 10.235.217.145.
SnapCenter Server IP or Port information is not valid
ERROR: Unable to connect to SnapCenter Server host 10.235.217.145.
```

■ 対処

- -scHost、-scUser、およびパスワードが正しいことを確認します。
- SnapCenter サーバの REST API で使用されるデフォルトポートは 8146 です。別のポートに接続する場合は、そのポート番号を -scPort パラメーターでコマンドに渡します。

7.3 vCenter Server に接続できない

■ 説明

コマンドラインに「Unable to connect ~」のエラーが表示される。

```
Administrator: Command Prompt
C:\NetApp-Import-Tool>SCV-Import backup_jobs -scHost 10.235.217.146 -scUser serengeti\administrator -scvHost 10.235.217.146
-vCenterIPAddress 10.232.208.172 -vCenterUser serengeti\Administrator
Please input SnapCenter Server password:****

*****
*
* NetApp Import Utility for SnapCenter and Virtual Storage Console *
* Copyright 1994-2017 NetApp Inc. *
*
*****

Connecting to SnapCenter Server host 10.235.217.146.
Successfully connected to SnapCenter Server host 10.235.217.146.
Please input vCenter Server password:****
Connecting to vCenter Server host https://10.232.208.172/sdk.
ERROR: Unable to connect to vCenter Server https://10.232.208.172/sdk. Please use valid vCenter Server Info.
```

■ 対処

- vcenterIPAddress、vCenterUser、およびパスワードが正しいことを確認します。
- 別のポートに接続したい場合は、そのポート番号を -vcenterPort パラメーターでコマンドに渡します。

7.4 VSC アプライアンス WSDL に接続できない

■ 説明

コマンドラインに「Unable to connect to VSC Appliance WSDL ~」のエラーが表示されます。

```
C:\Users\Administrator\Desktop\Migration\NetApp-Import-Tool>Appliance-Import storage_systems
-vscApplianceIPAddress 10.60.170.185 -vCenterUser administrator@vsphere.local -vCenterPassword Netapp1!

*****
*
* NetApp Import Utility for SnapCenter and Virtual Storage Console *
* Copyright 1994-2017 NetApp Inc. *
*
*****

=== USC Appliance Storage System Migration ===

Checking compatilbty for storage system sti42-vsिम-ucs511a with IP address 10.236.49.143
No ONTAP version number. Skip it.
Checking compatilbty for storage system sti42-vsिम-ucs511b with IP address 10.236.49.143
No ONTAP version number. Skip it.
Checking compatilbty for storage system C1_sti42-vsिम-ucs511a_1506699418 with IP address 10.236.149.245
-----Pushing Storage Systems to USC Appliance-----
Unable to connect to USC Appliance WSDL. Please use valid USC Appliance info.
```

■ 対処

- -vscApplianceIPAddress が正しいことを確認します。
- wsdl (<https://<vscApplianceIPAddress>:9060/wsapi/v1/vscWSApi?wsdl>) にアクセス可能なことを確認します。

7.5 インポートされたバックアップが VMware vSphere Web クライアントのタブに表示されない

■ 説明

インポートした VSC バックアップ・ジョブは、Web クライアントを再起動するまで VMware vSphere GUI に表示されません。

■ 対処

vCenter クライアントサービスを再起動します。『SnapCenter Installation and Setup Guide』を参照してください。

7.6 インポートされたバックアップが SnapCenter GUI に表示されない

■ 説明

インポートする前に、VSC バックアップ・ジョブと同じ名前を使用してリソース・グループを作成した場合、インポートした VSC バックアップ・ジョブは SnapCenter にリストされません。この場合は、インポートプロセスが妨げられます。Import Utility が SnapCenter リソースグループを作成し、VSC バックアップジョブをこれらのリソースグループにマップするためです。

■ 対処

手動で作成したリソースグループを削除し、SnapCenter サーバを再起動します。詳細については、『SnapCenter Installation and Setup Guide』を参照してください。

7.7 インポート・プロセス中に Import Utility がエラーを表示する

■ 説明

Import Utility でエラーが発生した場合でも、VSC メタデータはそのまま残ります。

■ 対処

適切なオプションと入力を指定して、インポートコマンドを再実行します。

7.8 Import Utility が Java ヒープ・エラーを表示する

■ 説明

Import Utility では、ヒープ・サイズを大きくする必要があります。

■ 対処

次の引数を SCV-Import.bat のファイル行番号 19 に追加して、Java ヒープサイズを増やします。

```
IF %ERRORLEVEL%==0 %JAVAPATH% -Xmx1024m -jar migration.jar %ARGS%
```

7.9 移行後、バックアップ・ジョブのメール通知に VSC の IP アドレスが誤って表示される

■ 説明

VSC バックアップ用にメール通知が構成されているときに、Import Utility を実行して VSC から SnapCenter Plug-in for VMware vSphere 仮想アプリケーションにバックアップを移行した場合、移行完了後にバックアップ・ジョブが開始されると、メール通知に VSC の IP アドレスが誤って表示されます。

■ 対処

移行後は、VSC サービスを停止し、VSC で移行したジョブを中断する必要があります。

ETERNUS AX series オールフラッシュアレイ , ETERNUS HX series ハイブリッドアレイ
SnapCenter および Virtual Storage Console 用 Import Utility

P3AG-5772-03Z0

発行年月 2025 年 3 月

発行責任 エフサステクノロジーズ株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書の内容は、細心の注意を払って制作致しましたが、本書中の誤字、情報の抜け、本書情報の使用に起因する運用結果に関しましては、責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。